

平成29年度 基本事業評価シート（平成28年度実績評価）

政策 02 健やかに暮らせるまち
施策 06 社会保障の健全運営
基本事業 02 後期高齢者医療制度の健全な運営
主管課： 国保年金課
関係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 後期高齢者医療被保険者	意図（どのような状態にしたいのか） 茨城県後期高齢者医療広域連合と連携し、高齢者の医療サービスの維持・向上に努める。
---------------------------------	---

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

後期高齢者医療保険料の現年度収納率 (%) 国保年金課					
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
99.70	99.71	99.83	99.85	99.85	99.70
向上指針	上がると良い	(状況) 昨年度比で0.12ポイント向上し、目標値を達成しています。 (原因) 口座振替申込件数の増(68件)や、積極的な電話催告、催告書の送付により、収納率が上昇しました。 なお、特別徴収(年金からの天引き)が全体の約61.6%を占めています。			
対前年度	向上				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

1人当たり医療費（後期高齢者医療制度）（年間） (円) 国保年金課					
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
850,367.00	850,723.00	855,017.00	859,600.00	864,100.00	895,367.00
向上指針	下がると良い	(状況) 1人当たり医療費は、昨年度と比較し4,294円増加しましたが、目標値の範囲内です。 (原因) 診療費のうち、入院費用が大幅な伸び(14.9%)を示したことが原因です(昨年度は0.5%)。1人当たり医療費及び医療費総額は、毎年度増加傾向にあり、今後の市の負担増(一般会計からの公費負担、国保からの支援金負担)が懸念されます。			
対前年度	低下				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題とする				

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H26年度 決 算	H27年度 決 算	H28年度 決 算	H29年度 予 算	H30年度 見 込
事業費合計	763,588	786,252	860,746	873,106	873,606
人件費	0	0	11,451	0	0
トータルコスト	763,588	786,252	872,197	873,106	873,606

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

茨城県後期高齢者医療広域連合は、高齢者の口腔機能の低下や肺炎等の疾病を予防するため、平成28年度から無料の歯科健康診査を開始し、受診率は10.3%でした。 今年度も保険料の口座振替の推進や、積極的な滞納整理（電話催告等）による収納率の向上に努めます。また、各種窓口申請について、親切丁寧なわかりやすい説明を行うとともに、後期高齢者健康診査の積極的な勧奨、ジェネリック医薬品の使用促進に努めます。 1人当たり医療費は国保の約2.8倍と多額であり、今後団塊の世代が後期高齢者となることで、市の負担増（一般会計からの公費負担、国保からの支援金負担）が懸念されます。	推進状況	順調
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]